

第58期

2017年度

(2017年7月1日～2018年6月30日)

# 環境活動レポート

ビルの管理を通じて環境衛生に貢献します。



広島管財株式会社

<http://www.hr-kanzai.co.jp>

## 目次

1. 組織の概要
2. 対象範囲およびレポート対象期間・発行日
3. 環境方針
4. 環境目標
5. 環境活動計画
6. 環境目標の実績
7. 環境活動計画の取組結果とその評価、  
次年度の取組内容
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び  
評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
9. 代表者による全体評価と見直しの結果

## 1-1. 組織の概要

事業所名	広島管財株式会社
代表者	代表取締役社長 川妻 利絵
所在地	広島市中区大手町5丁目7番17号
環境管理責任者	経営管理室 室長 宮本 明男
担当者	経営管理室 川妻 いずみ
連絡先	☎ 082-243-5501 FAX 082-241-4323
従業員数	272名
床面積	460m <sup>2</sup>
認証登録範囲	認証登録組織：全組織（本社及び現場）
対象期間	2017年7月1日～2018年6月30日
発行日	2018年9月25日

### 事業概要

		売上高（単位百万円）
第56期	2015年7月～2016年6月	741
第57期	2016年7月～2017年6月	739
第58期	2017年7月～2018年6月	731

<b>総合ビルメンテナンス業</b>	
<b>建築物環境衛生管理業</b>	豊富な経験とノウハウでお客様の建物の維持・環境衛生管理に貢献いたします。今後、全社員環境衛生士取得を目指し清潔な環境を提供することでお客様のビジネスの効率アップに貢献します。
<b>建築物飲料水貯水槽清掃業</b>	
<b>建築物ねずみ昆虫防除業</b>	
<b>ビル建物清掃</b>	
<b>警備業</b>	豊かな経験・専門知識で警備にあたり、利用者の立場を考えた迅速な行動と安全性の確保に努めています。
<b>ビル設備保守運転管理</b>	高い技術力でお客様の大切な建物を保守・コントロールしながら、快適な空間を維持管理し、ライフサイクルコスト削減に協力します。
<b>Lapica</b>	ハウスクリーニング・整理整頓
<b>施設サービス</b>	寮管理 ご両親、ご家族に安心をお届けします。
<b>みどりのポスト</b>	紙のリサイクルとセキュリティの両面を あわせもつ「みどりのポスト」

## 1-2. 組織の概要

### 新規事業紹介



ハウスクリーニング・整理整頓など、より快適な住環境のトータルライフサポート。確かな教育を受けた女性スタッフが中心となり、お客様に安全で安心していただけるサービスを「Lapica」ブランドがご提案いたします。

掃除に片付け **✕** すっきり

# Lapica

## みどりのポスト

リサイクルとセキュリティの両面をあわせもつ「みどりのポスト」

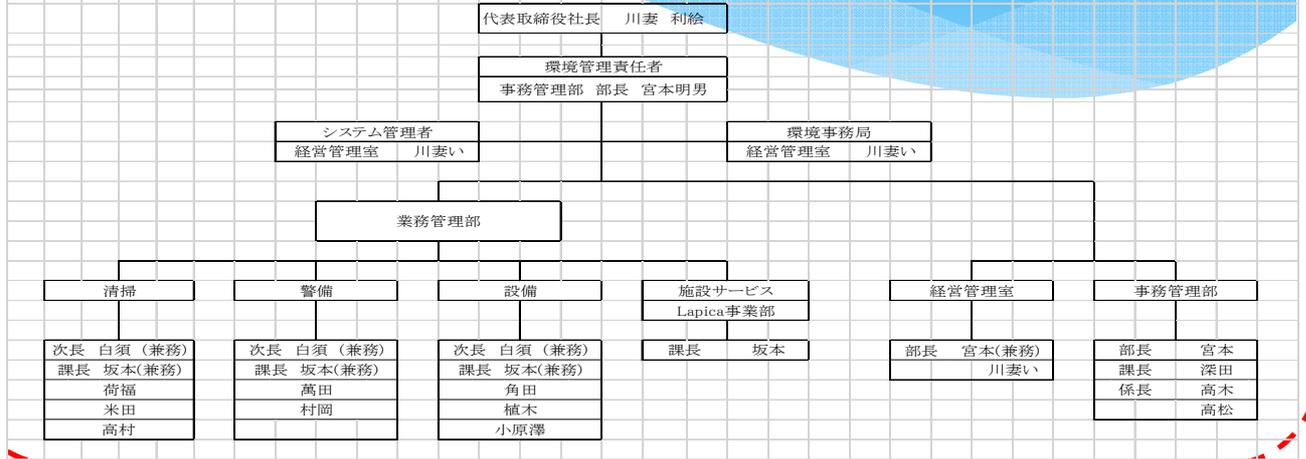


## 2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

対象範囲 凡例

- レポート対象期間：2017年7月1日～2018年6月30日
- レポート発行日：2018年9月25日

### 広島管財株式会社 環境システム組織図 ⑦



役職・組織	
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境活動に関する統括責任</li> <li>・環境管理責任者を任命</li> <li>・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・環境目標の設定を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>・環境活動レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境活動計画書を作成</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境活動レポートの確認</li> </ul>
環境事務局 (経営管理室)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者、EA21推進会議の事務局</li> <li>・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>・環境活動目標・環境活動計画書原案の作成</li> <li>・環境活動計画の実績集計</li> <li>・環境活動レポートの作成、公開（事務所に備え付けと事務局への送付）</li> </ul>
部門長 ・事務管理部 部長 ・業務管理部 次長 課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する環境活動の啓蒙</li> <li>・特定された項目の運用管理</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置</li> </ul>
全社員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

### 3. 環境方針

#### 環境方針

私たちは、ビルの総合管理をする上で、ますます深刻化する地球温暖化に対し、ビル利用者に快適な環境を提供することと共に、温室効果ガス[CO2]排出量の削減を図るために、全社員一丸となつて自主的・積極的に、環境保全活動に取り組みます。

#### 〈 環境保全への行動指針 〉

1. 具体的に次のことに取り組みます
  - ① 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
  - ② 廃棄物の削減
  - ③ 水資源の節水
  - ④ 環境に配慮した資機材の利用及び販売促進
  - ⑤ グリーン購入の促進

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、「エコアクション21」の定着を図ります。

2. 地域社会における環境保全活動に積極的に参加し、社会貢献活動を推進します。
3. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
4. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

2008年12月1日 制定  
2011年4月15日 改定  
2013年4月 1日 改定

代表取締役社長

川妻 利絵

## 4. 環境活動計画

項目	環境目標	取組内容
二酸化炭素	電力のCO <sub>2</sub> 排出量削減 △6%	不要照明・温水便座のスイッチOff クールビズ・ウォームビズ運動 エレベーター使用制限 パソコンの省エネ設定、不要時の電源off 高効率機器導入
	自動車燃料の CO <sub>2</sub> 排出量削減 △6%	エコドライブ運転展開 省エネ車両の導入 急加速・急停止の防止、アイドリングストップ 公共交通機関の利用 自転車の活用
	都市ガスの CO <sub>2</sub> 排出量削減 △6%	給湯器のスイッチをこまめに切る。 無駄なお湯を沸かさないようにする。 シャワーの使用時間を意識する。 削減の呼びかけ
廃棄物	一般廃棄物排出量削減 △6%	書類の簡素化、電子化、ペーパーレス化 両面・集約等の複合機の機能の活用 コピー機器の枚数リセット履行 リユース活動(裏紙、封筒の活用)
節水	水道水使用量の削減 △6%	流しっ放しにしない 節水呼び掛け 漏水点検
環境配慮製品販売	みどりのポスト販売量 23個	みどりのポスト販売促進と自己使用 ホームページの更新
グリーン購入	グリーンマーク資材 使用促進購入比率 80%	グリーン購入の徹底推進 グリーン購入手順書遵守及び活用
地域貢献	社会貢献活動と 地域コミュニケーション 12ポイント  外部貢献活動 1回1ポイント 本社周辺清掃 "	環境美化活動への積極参加 地域からゴミを無くす運動推進 会社周辺清掃 広島市平和公園美化奉仕活動 広島市太田川クリーンキャンペーン 広島市ごみゼロ・クリーンウォーク 年末地域大掃除

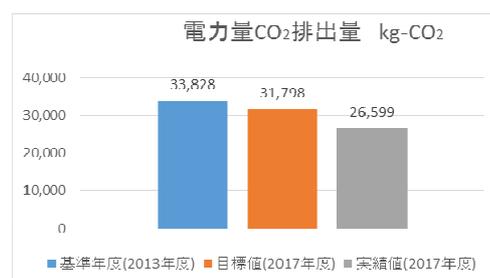
CO<sub>2</sub>排出係数は平成24年度中国電力の排出係数(0.738kg-CO<sub>2</sub>/kwh)を使用する。

## 5-1. 環境目標の実績

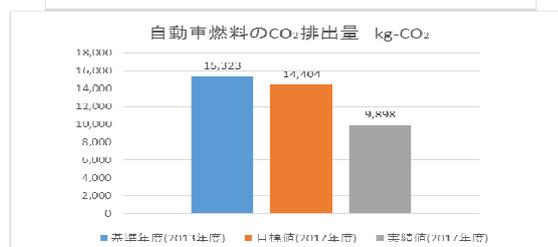
CO<sub>2</sub>排出係数は平成24年度中国電力の排出係数(0.738kg-CO<sub>2</sub>/kwh)を使用する。

項目(	環境目標	2017年度 目標	2017年度 実績	評価
二酸化炭素 廃棄物	電力のCO <sub>2</sub> 排出量削減 △6%	31,798kg-CO <sub>2</sub>	26,599kg-CO <sub>2</sub>	◎
	自動車燃料のCO <sub>2</sub> 排出量削減 △6%	14,404kg-CO <sub>2</sub>	9,898kg-CO <sub>2</sub>	◎
	都市ガスのCO <sub>2</sub> 排出量削減 △6%	64kg-CO <sub>2</sub>	23kg-CO <sub>2</sub>	◎
	合計	46,266kg-co2	36,520kg-co2	◎
廃棄物削減	総排気量削減とリサイクル推進	総排出量 795kg	698kg	◎
節水	水道水使用量の削減	水使用量 377m <sup>3</sup>	172m <sup>3</sup>	◎
環境配慮 製品販売	みどりのポスト販売量 ±0%	23個	24個	◎
グリーン購入	グリーンマーク資材使用促進 (比率管理)80%	80%	45%	×
地域貢献	地域貢献活動 ±0%	12ポイント	14ポイント	◎

電力量CO <sub>2</sub> 排出量	
	kg-CO <sub>2</sub>
基準年度(2013年度)	33,828
目標値(2017年度)	31,798
実績値(2017年度)	26,599



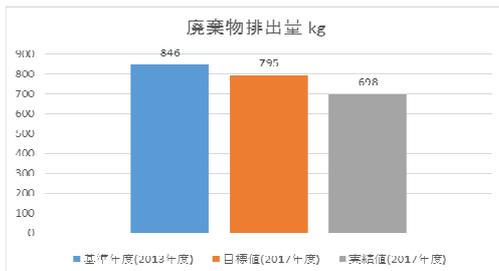
自動車燃料のCO <sub>2</sub> 排出量	
	kg-CO <sub>2</sub>
基準年度(2013年度)	15,323
目標値(2017年度)	14,404
実績値(2017年度)	9,898



## 5-2. 環境目標の実績

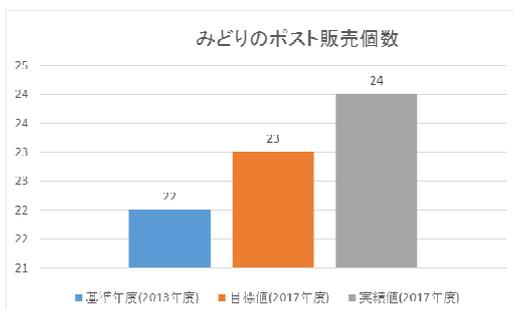
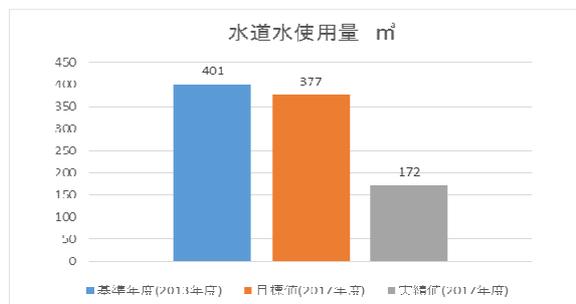
都市ガスのCO <sub>2</sub> 排出量	
	kg-CO <sub>2</sub>
基準年度(2013年度)	68
目標値(2017年度)	64
実績値(2017年度)	23

### 都市ガスCO<sub>2</sub> 排出量



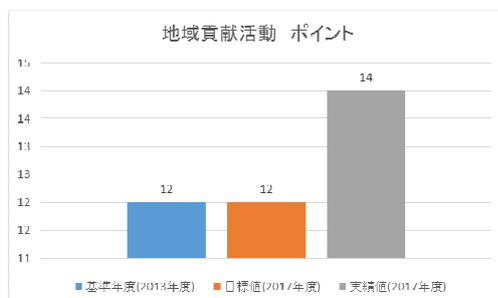
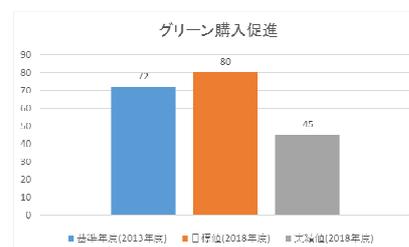
廃棄物排出量	
	kg
基準年度(2013年度)	846
目標値(2017年度)	795
実績値(2017年度)	698

水道水使用量	
	m <sup>3</sup>
基準年度(2013年度)	401
目標値(2017年度)	377
実績値(2017年度)	172



みどりのポスト販売個数	
	個
基準年度(2013年度)	22
目標値(2017年度)	23
実績値(2017年度)	24

グリーン購入促進	
	%
基準年度(2013年度)	72
目標値(2017年度)	80
実績値(2017年度)	45



地域貢献活動	
	ポイント
基準年度(2013年度)	12
目標値(2017年度)	12
実績値(2017年度)	14

## 6. 環境目標

環境目標	2013年度 2013.7-2014.6 基準年	2018年度 2018.7-2019.6	2019年度 2019.7-2020.6	2020年度 2020.7-2021.6
電力のCO <sub>2</sub> 排出量削減	33,828kg-CO <sub>2</sub>	△8% 31,122kg-CO <sub>2</sub>	△10% 30,445kg-CO <sub>2</sub>	△11% 30,107kg-CO <sub>2</sub>
自動車燃料のCO <sub>2</sub> 排出量削減	15,323kg-CO <sub>2</sub>	△8% 14,097kg-CO <sub>2</sub>	△10% 13,791kg-CO <sub>2</sub>	△11% 13,637kg-CO <sub>2</sub>
都市ガスのCO <sub>2</sub> 排出量削減	68kg-CO <sub>2</sub>	△6% 64kg-CO <sub>2</sub>	△8% 62kg-CO <sub>2</sub>	△8% 62kg-CO <sub>2</sub>
一般廃棄物の削減	846kg	△6% 795kg	△7% 786kg	△7% 786kg
水道水使用量の削減	401m <sup>3</sup>	△8% 369m <sup>3</sup>	△8% 369m <sup>3</sup>	△9% 365m <sup>3</sup>
みどりのポスト販売	22個	24個	25個	25個
グリーン購入	72%	80%	80%	80%
地域貢献活動 環境美化活動 参加	12P	12P	12P	12P
化学物質管理	使用量が極めて少なく目標設定を行わないが、適正に管理していることを定期的に確認する。			

削減目標(%)は基準年(2013年)比で表示

CO<sub>2</sub>排出係数は平成24年度中国電力の排出係数(0.738kg-CO<sub>2</sub>/kwh)を使用する。

## 7-1. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

項目	環境活動計画の達成手段	取組結果とその評価 ※	計画達成のための次年度取組内容
電力のCO <sub>2</sub> 排出量	不要照明スイッチoff ○ 温水便座のスイッチoff◎ クールビズ・ウォームビズ運動◎ エレベーター使用制限○ パソコンの省エネ設定◎ 不要時の電源off○	目標達成率は116% (目標 31,798 実績 26,599)  節電意識を徹底することで年間目標(基準値▲6%)を達成した。 二酸化炭素削減への意識が根付きつつある。	不要照明スイッチoff 温水便座のスイッチoff クールビズ・ウォームビズ運動 エレベーター使用制限 パソコンの省エネ設定 不要時の電源off 高効率機器の導入
自動車燃料のCO <sub>2</sub> 排出量	エコドライブ運転展開◎ 省エネ車両の導入× 急加速・急停車の防止○ アイドリングストップ○ 公共交通機関の利用○ 自転車の活用○	目標達成率は131% (目標 14,404 実績 9,898)  エコドライブ意識を徹底し目標を達成した。ガソリンは二酸化炭素削減への意識付け効果的であり継続する。	エコドライブ運転展開 急加速・急停車の防止 アイドリングストップ 公共交通機関の利用 自転車の活用
都市ガスのCO <sub>2</sub> 排出量削減	給湯器のスイッチをこまめに切る○ 無駄なお湯を沸かさないようにする○ シャワーの使用時間を意識する○ 削減の呼びかけ△	目標達成率は164% (目標 64 実績 23)  エコ意識(ガスの低減)を徹底することで目標を達成した。 都市ガスは二酸化炭素削減への意識付けがしやすく次年度も引き続き意識強化を図る。	給湯器のスイッチをこまめに切る。 無駄なお湯を沸かさないようにする。 シャワーの使用時間を意識する。 削減の呼びかけ
一般廃棄物の削減	書類の簡素化、電子化、ペーパーレス化 △ 両面、集約等の複合機の機能活用△ コピー機の枚数リセット △ リユース活動(裏紙、封筒の活用) △	①総排出量の削減・・・ 目標達成率は112% (目標 795 実績 698) ②リサイクル推進・・・ 目標達成率は126% (目標 304 実績 384) エコ意識の推進により、総排出量の削減とリサイクル推進の両方で目標を達成した。	書類の簡素化、電子化、ペーパーレス化 両面、集約等の複合機の機能活用 コピー機の枚数リセット リユース活動(裏紙、封筒の活用)
水道水使用量の削減	流しっ放しにしない◎ 節水呼び掛け○ 漏水点検○	目標他達成率 154% (目標 377 実績 172 )  節水意識の徹底により目標を達成した。次年度も継続する	流しっ放しに注意 節水呼び掛け 水道設備の漏水チェックと不具合時の早めの対応

※目標と実績の大幅な乖離は2013年度の高い実績数値を基準としてしているためと思われる。

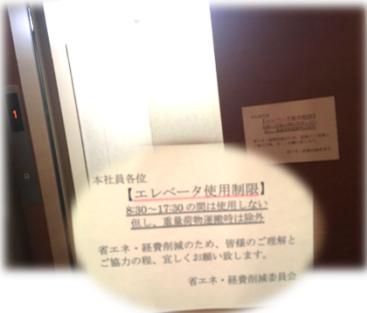
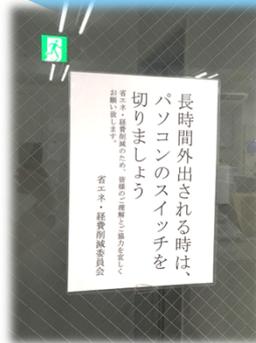
## 7-2. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度(2018年度、2018年7月～2019年6月)の取組内容

項目	環境活動計画の達成手段	取組結果とその評価 ※	計画達成のための次年度取組内容
みどりのポスト販売量	環境配慮製品販売促進目標の説明× 紙のリサイクルシステム△ 「みどりのポスト」拡販と自己使用によるCO2削減△ ホームページへの更新△	目標他達成率 104% (目標 23 実績 24)  目標は達成したが、まだまだ社内外で「みどりのポスト」への意識は低い。 引き続き意識高揚に勤める。	得意先へのPR(みどりのポストなど) 社内でのみどりのポスト推進運動
グリーンマーク資材使用促進	事務用品についてグリーン購入の徹底 × グリーン購入手順書に基づき紙・プラスチック製品の促進 × 営業車・電気製品買い替え時のグリーン購入手順書を優先検討×	目標達成率 56% (目標 80% 実績 45%)  グリーンマーク購入資材購入への意識は低調であり、遠く目標に乳かなかった。 次年度も継続して意識高揚に繋げたい。	事務用品についてグリーン購入の徹底 グリーン購入手順書活用
地域貢献活動	環境美化活動への積極参加○ 地域からゴミを無くす○ 会社周辺清掃○ 平和公園美化奉仕活動× 太田川クリーンキャンペーン○ 広島市ごみゼロ・クリーンウォーク○ 夏季休暇及び年末地域大掃除	目標12回⇒実績14回 現場長会議終了後の会社周辺清掃が定着した。	会社周辺清掃実施 太田川クリーンキャンペーン参加 広島市クリーンウォーク参加

※目標と実績の大幅な乖離は2013年度の高い実績数値を基準としてしているためと思われる。

## 8-1. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

### 二酸化炭素排出量削減活動



### 一般廃棄物削減活動

排出管理表

月	燃費(2012年)	燃費(2013年)	燃費(2014年)	燃費(2015年)	燃費(2016年)	燃費(2017年)	燃費(2018年)	燃費(2019年)	燃費(2020年)	燃費(2021年)
7月		正	正	正	正	正	正	正	正	正
8月		正	正	正	正	正	正	正	正	正
9月		正	正	正	正	正	正	正	正	正
10月		正	正	正	正	正	正	正	正	正
11月		正	正	正	正	正	正	正	正	正
12月		正	正	正	正	正	正	正	正	正
1月		正	正	正	正	正	正	正	正	正
2月		正	正	正	正	正	正	正	正	正
3月										
4月										
5月										
6月										

平成28年度  
エコアクション21



## 8-2. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

### 地域貢献活動



ごみゼロウォーク



太田川クリーン  
キャンペーン



会社周辺清掃



## 9. 環境関連法規等の遵守状況

環境関連法規	要求事項	遵守状況
建築物における衛生的環境の確保に関する法律(ビル管法)	建築物における衛生的環境の確保に関する事業の登録 衛生的な環境の確保を図り、もって公衆衛生の向上及び増進を図る	適
水道法	公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与	適
医療法15条の2	医療関連サービスマーク(院内清掃業務)認定	適
警備業法	警備業の要件 警備業者の責務 登録基準	適
消防法	火災予防措置 火災・地震等災害の被害の権限	適
廃棄物処理法	分別廃棄 収集許認可確認	適
家電リサイクル法	特定家庭用機器の長時間使用と適切な廃棄(エアコン、ブラウン管テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電気冷蔵庫)	適
グリーン購入法	環境負荷の少ない社会の構築 環境物品等の情報提供 国民の健康で文化的な生活の確保	適
道路交通法	事故防止 エコドライブ推進	適
フロン排出抑制法	フロン類の登録回収業者による適切な回収 簡易点検の実施と記録簿の作成	適

環境関連法規違反はありませんでした。また、関係機関からの指摘及び訴訟、外部からの苦情等もありませんでした。

## 10. 代表者による全体評価と見直しの結果

### 環境への取組評価

- ①2017年度は電力及び化石燃料(自動車燃料・都市ガス)のCO<sub>2</sub>排出量について削減目標を達成することができた。  
これは、節電意識やエコドライブなどのエコ意識(二酸化炭素削減意識)が定着しつつあることの証として次年度も継続して取組む。
- ②総排出量削減とリサイクル推進についても、書類の簡素化の推進などにより、目標を達成した。
- ③水使用量の削減についても節水意識を徹底することで、目標達成につながった。
- ④紙のリサイクルシステム「みどりのポスト」の販売促進は目標はクリアしたものの、社内外の意識は低い。客先などへのアピールを強化する。
- ⑤グリーンマーク資材の使用調達は極めて低調。事務用品を主体に取組強化を図る。
- ⑥社会貢献活動と本社ビル周辺の清掃は継続する。

### 環境経営システム各要素の評価

- ①対象は全事業所を継続する
- ②環境関連法規遵守(コンプライアンス)を徹底する。
- ③エコアクション21委員会の活性化を図る
- ④顧客現場を含んだ内部監査の仕組継続
- ⑤顧客へのエコアクション21をアピール(みどりのポストなど)

### 見直し(変更の必要性和指示)

「環境方針」については継続する。  
※但し、2017年版ガイドラインへの移行が急務であり、年内に見直しを行い、「環境経営方針」として策定する。